

No		指摘・意見	対応方針	該当ページ
1	佐藤委員	・稲沢市で活動している団体で、過去10年間で活動状況はどうだったのか。今後、行政がどのように対応していくのか。	平成29年度までで13団体、35,269千円となっている。今後についてはホームページ等でPRしていきたい。	—
2	佐藤委員	・P29②について、都市計画マスタープランにはイチョウ見本園について記載されている。公園に100本のイチョウの木が残されるということだが、公園とは違った維持管理が必要になる。初期投資や技術が必要になるので、緑のマスタープランの全体構想で書けることはないか。	仮称イチョウ見本園は管理運営のあり方について、地域やボランティア団体との協働で行う旨を緑の重点地区(山崎・サリオパーク祖父江周辺地区)②「(仮称)イチョウ見本園」の整備の項目に記述しました。	P42
3	栗田委員	・P32緑の質について、在来種による緑化について配慮することも追記していただくと良いと思う。 ・P33の防災関連施設の設置とあるが、具体的な例示を書くと分かりやすくなると思う。防災に配慮しているのは公園だけではないので、表現を検討していただきたい。 ・P30で文字が一部白抜きになっている。	・在来種について加筆しました。  ・防災関連施設について具体施設名を追加し、防災に配慮している施設を「公園など」に修正しました。  ・P30については見易さに配慮した表記にしました。	P32  P33  P30
4	渡邊委員	・P31の河川環境について、今後具体的に何をしていくのか。 ・社寺林の保全について、今後どのような施策が行われていくのか。 ・街路樹の生育は土壌が悪いと良くない。今後は土壌についても目を向けて欲しい。	・河川環境については、P31施策④河川の自然環境の保全に示しています。  ・社寺林の保全については、P31施策③良好な農地や社寺林などの保全に示しています。	P31  P31